

I : 2025年3月期 中間決算概要

II : 中期経営計画「Always」

III : サステナビリティへの取り組み

■新中期経営計画は、前中期経営計画から続く経営基盤強化を完遂する変革達成期とするとともに、持続可能なビジネスモデルの実現に向けた体質改革に取り組む基盤構築期として取り組んでまいります

## 体質改革

2024年4月～2027年3月

### 新中期経営計画

## Always

～変わらぬ想いで、明日を変える～

## 構造改革

2021年4月～2024年3月

### 中期経営計画 「Let's Do It!」

#### 3C戦略

- コンサルティング型ビジネスモデルの強化
- お客さまとの接点強化
- 業務プロセス改革



成長戦略

まち・ひと・しごとをつなぎ、  
新たな価値を創造



人財戦略

人のつながりにより、  
社員の幸せと活力ある組織へ



経営基盤強化

強固な経営基盤で  
未来へつなぐ

長期的に目指す姿

地域と社員を幸せにする

OKBグループ

～お客さまからの「ありがとう」の追求～

目指す地域社会像



豊かな地域社会の発展

目指すOKBグループ像



付加価値創造企業

目指す組織像



高活力・自律型組織

目指す社員像



はたらくしあわせ

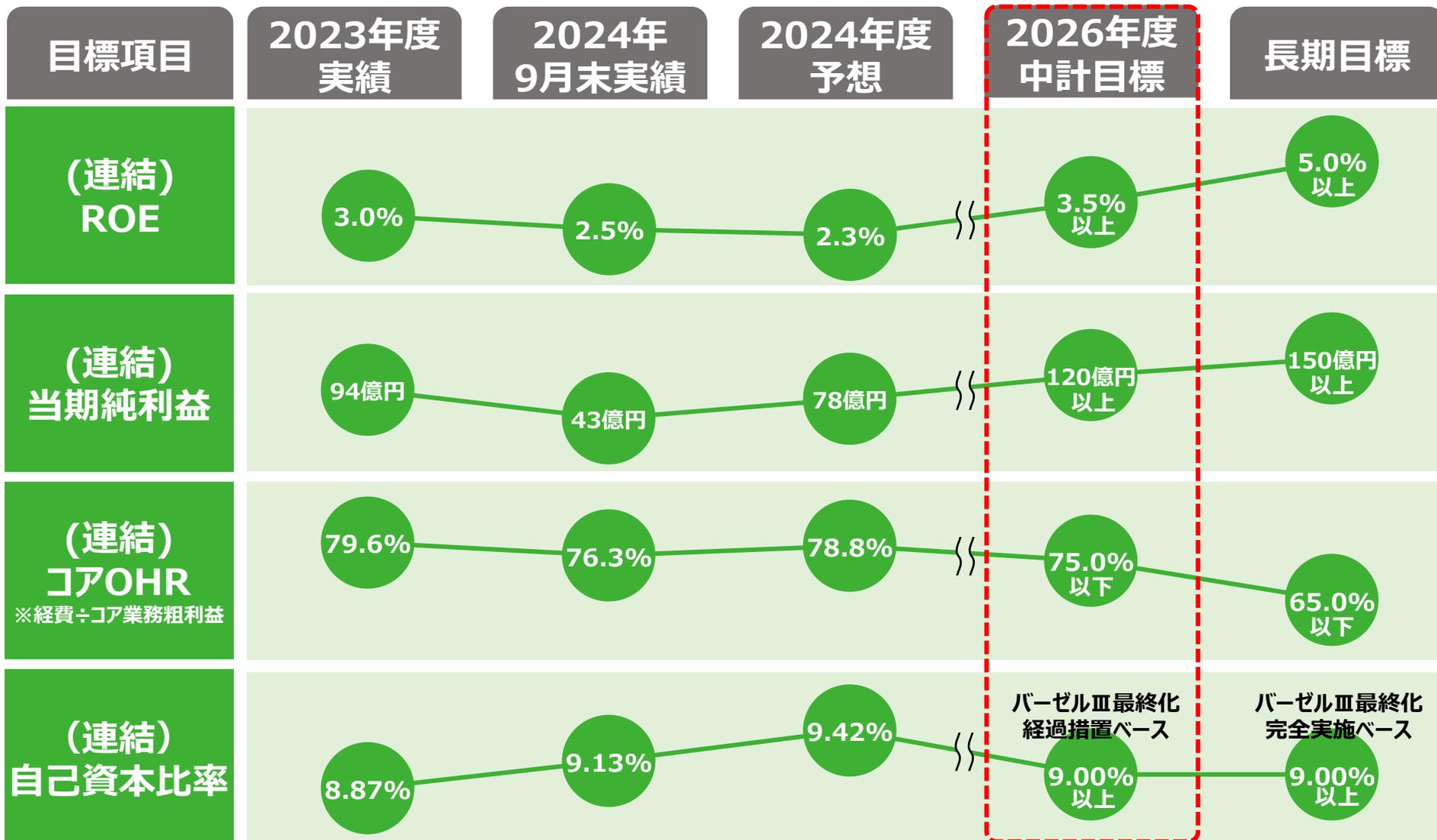
DX戦略

地域のイノベーション支援

## サステナビリティ基本方針

OKBグループは、サステナビリティを巡る課題への対応を重要な経営課題として認識し、「地域循環型社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献する」ことで、OKBグループの経営の基本理念の実現を図ってまいります

- 収益性・効率性・健全性の追求により、持続可能な事業基盤を確立します
- 長期計数目標を設定することで、持続的な成長を目指します



- 豊かな地域社会の発展のために、非財務への取り組みもより強化してまいります
- 地域課題の解決を通じ生み出される社会的価値は、地域経済の発展の必要事項であり、**将来の経済的価値**につながります
- 非財務の取り組みが経済的価値につながるように、重点的に取り組みする非財務目標を設定しました

テーマ		測定指標	目標値	達成年度	2024年 9月末時点
Environment 環境	気候変動	CO <sub>2</sub> 排出量削減(2013年度比) ※OKBグループ目標	50%減	2030年度	38%減
Social 社会	金融仲介	サステナブルファイナンスの実行金額 ※OKBグループ目標 (2022年度～2030年度実行累計額)	1兆2,000億円	2030年度	3,162億円
	地域経済	M&A支援先数(年間) 事業承継支援先数(年間)	600件 1,300件	2026年度	390件 736件
Governance ガバナンス	企業風土	エンゲージメントスコア	68	2026年度	69
	多様性	多様性向上 女性リーダー職(主任以上)比率	30%	2030年度	28%
	市場対話	投資家等との深度ある対話(年間)	20回	2030年度	12回



成長戦略

- 貸出金は量から質へ転換を図り、貸出金の利回りは改善しました
- M&A業務への注力により、成約件数は増加し、OKBキャピタルが無限責任組合員(以下、GP)を務めるファンドの取り扱いも増加しました
- 個人のお客さまそれぞれのライフステージやニーズに合わせて適切な提案を行う態勢を強化しました

## 貸出金利回り

質を重視した取り組みを推進した結果、貸出金全体の利回りは0.81% (2023年9期) から0.83% (2024年9期) に上昇



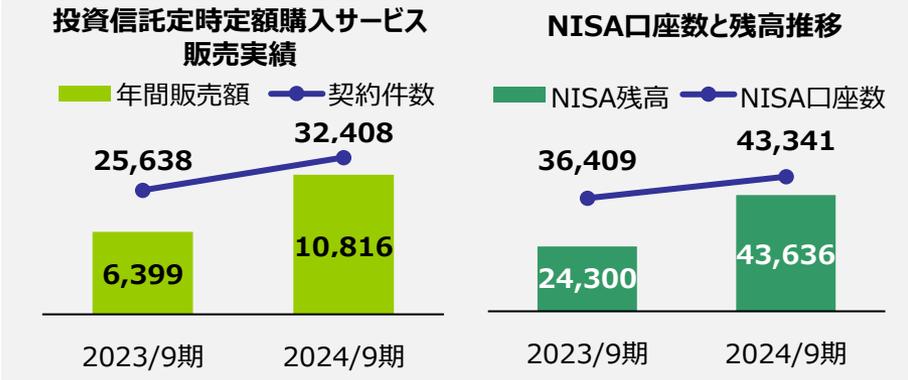
## M&A支援件数

2024年度から事業承継やM&Aにかかる本部専担者を7人から12人に増員し、受託件数、売買成約件数ともに増加



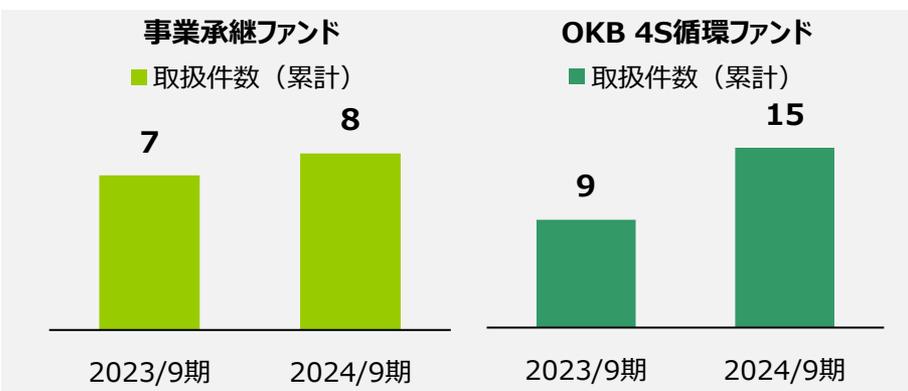
## ソリューションビジネス (個人)

「時間分散」「長期投資」を兼ね備えた運用手法である投資信託定時定額購入サービスは着実に増加



## OKBキャピタルがGPを務めるファンドの実績

M&A支援件数の増加とともに、OKBキャピタルによる資本に関する課題解決機会が増加

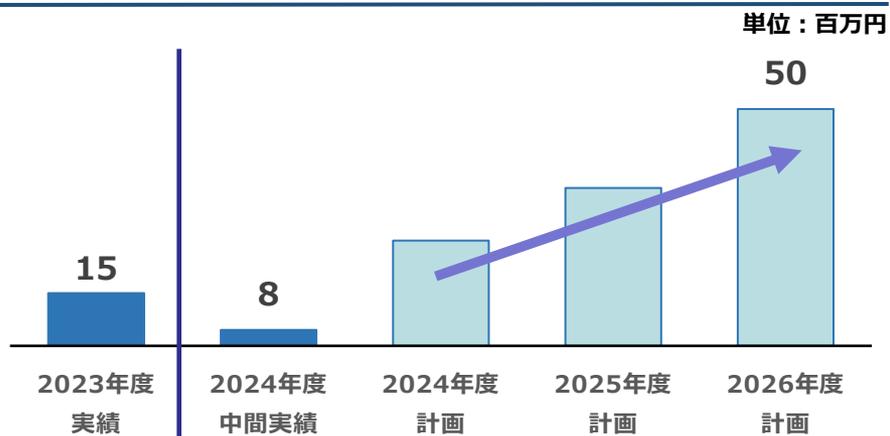




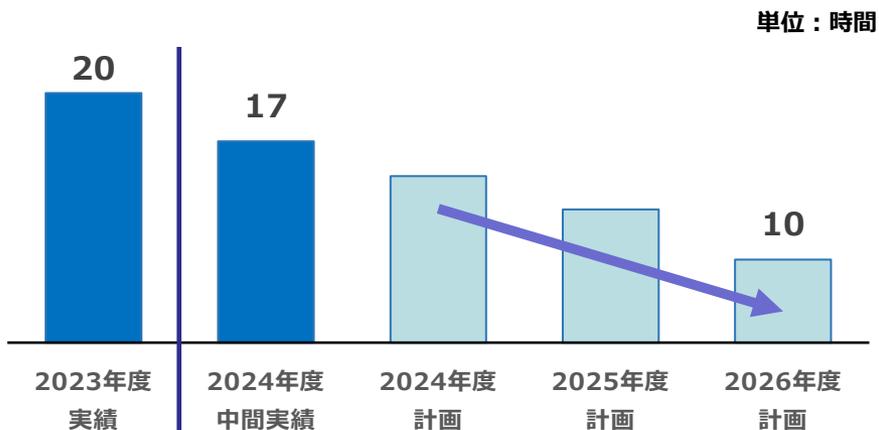
人財戦略

- 社員の成長マインドセットの醸成により、社員育成ファンド投資額は順調に推移しています
- 時間外勤務時間の削減により、働きやすさ向上。社員の自己実現や自己成長の機会を創出しています
- 世代・性別・キャリアなど様々なバックグラウンドを持った社員によるDE&I推進のためのプロジェクトチームを発足

## 社員育成ファンド投資額



## 平均時間外勤務時間（一人あたり／月）



## 多様な人財の活躍

世代・性別・キャリアなど様々なバックグラウンドを持った社員を公募し、本部・営業店に所属する20名のプロジェクトチームを発足。

DE&I推進に資する施策の企画立案などに取り組み、OKBや地域の持続的成長に貢献することを目指す。

### ダイバーシティ推進チーム 『OKB TOIRO』 発足

ミッション：DE & Iの企業文化を醸成・浸透させ、OKBの持続的成長に貢献する。



## マネジメント力の高度化

マネジメントスキル向上のため、マネジメント層全階層の研修を実施。限られた経営資源で持続的な成長を実現する。

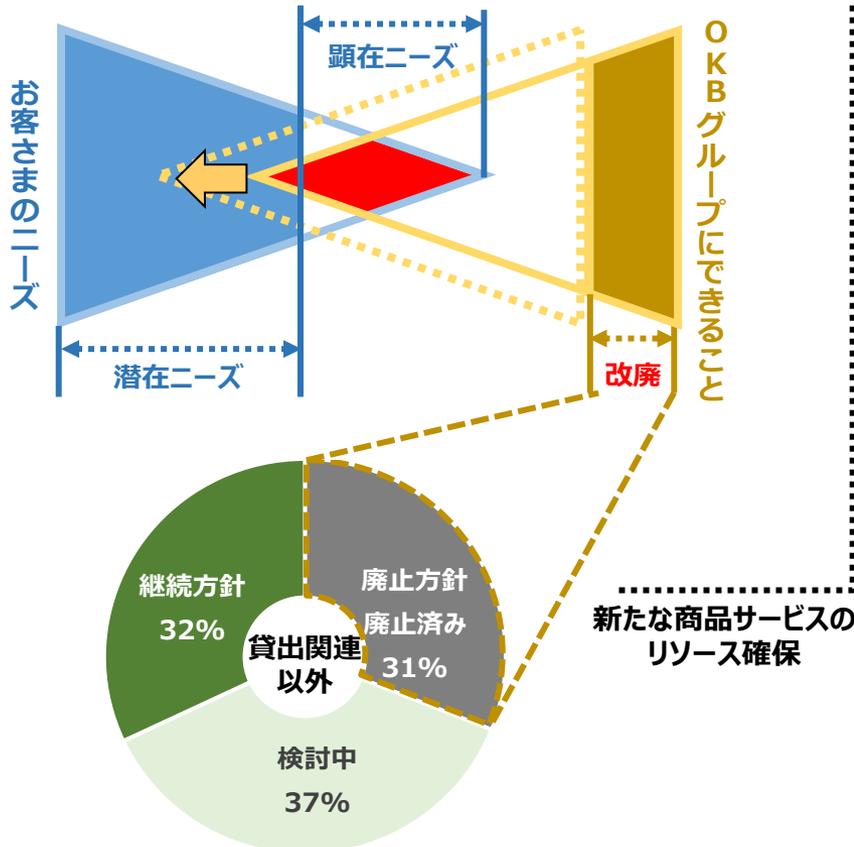


経営基盤強化

- 既存の商品・サービスの中から、時代の変遷によりお客さまのニーズに合致しなくなった商品を選定し、お客さまの潜在ニーズに合致した商品に入れ替えていくことで、経常収益の最大化とコストの最小化を実現してまいります
- 貸出関連以外の商品・サービス197件のうち31%分を廃止することとしました

## 既存の商品・サービスの見直し

見直し対象の商品・サービスに対し、聖域のない改廃を実施します。これまでに貸出関連以外のサービス197件のうち31%分を廃止することとしております



## 廃止方針 / 廃止済みとなった商品・サービス

### 個人向け商品サービスのリニューアル

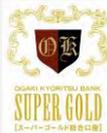
サンクスポイント

2025年2月  
引換終了



有料総合口座

2025年4月  
サービス終了



シンプルで、使いやすいサービスを、たくさんのお客さまに



2025年4月  
サービス開始予定

### ドライブスルーながくて出張所の移転・統合

2013年4月にお客さまのリアルでの利便性向上を追求した店舗としてドライブスルーながくて出張所を開設。11年の間、その役割を全うし、移転・統合を実施（ドライブスルー窓口を取り入れた銀行店舗は全国の金融機関で初めての取り組み）

店舗の見直しとともに非対面チャネルの拡充を進め“リアル”と“デジタル”のどちらでもお客さまとつながることができるハイブリッドな顧客接点の構築へ

### OKBアプリダウンロード数（累積）

(単位：万件)





経営基盤強化

- 現中期経営計画期間における市場運用については、リスクオフ局面からポートフォリオ再構築に向けたタームである「**体力回復期**」と位置付けています
- 2024年度は金利のある世界で十分なリターンを獲得していくため、資産の入れ替えを通じて運用資産の質を向上させるとともに、運用利回りの引き上げを図っています

## 中期経営計画期間中の取組内容

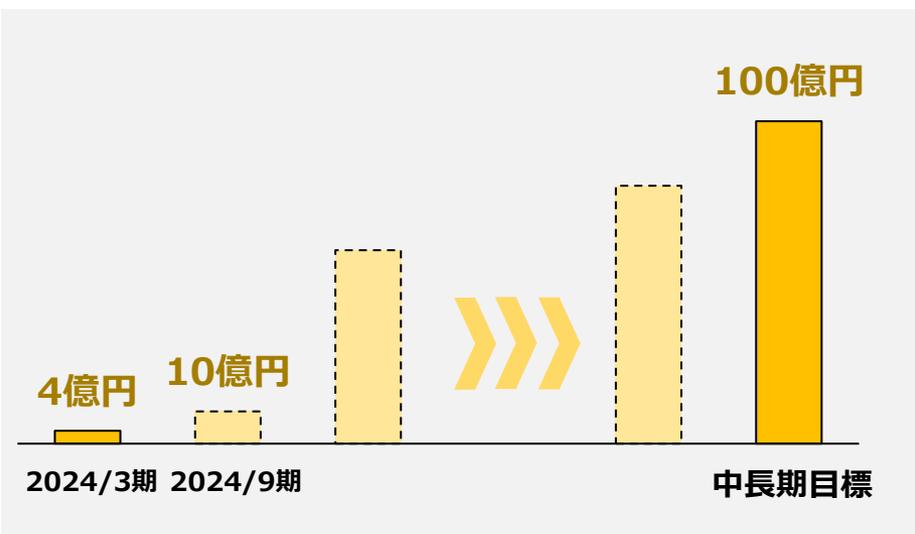
### ■ コア・サテライト戦略の見直し

市場環境に左右されにくい安定的な収益の創出が可能となるポートフォリオの土台づくり

### ■ 経営体力・リスクコントロール能力に見合ったリスクテイク

許容損失限度額管理の導入や投資信託に対するモニタリング強化などを通じたリスクコントロールの高度化

## 有価証券利息配当金 (外貨調達コスト控除後・子会社配当金除く)



## 有価証券利回り推移 (2023年度下半期→2024年度上半期)

※ 有価証券全体の利回りは0.93% → 1.14%

